スマイルハート

No.94

1

2022 January

志を高く 絆を深く 魅力ある
『農』と『地域』を未来につなぎます

【特集】とら年生まれ大集合！

【連載】知らないと損する営農情報

JA紀州

公式Facebook

JA紀州公式Instagram

新年のごあいさつ

代表理事組合長
芝　光洋

新年あけましておめでとうございます。

組合員・地域の皆様方におかれましては、つつがなく新しい年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年を振り返りますと、一昨年に引き続き新型コロナウイルス感染症の動向に左右される1年となりました。ワクチン接種の進展や活動自粛などを要因に昨年秋以降は収束に向かいつつありましたが、新たな変異株出現による懸念がある中、ただただ収束を願うばかりです。また、コロナ禍を契機に人々の価値観や行動の変容、劇的に進展するデジタル化、カーボンニュートラルやＳＤＧｓをはじめとする持続可能な社会の実現に向けた要請の強まりなど、現代社会は大きな転換期を迎えており、こうした新たな動きへの対応力が今後問われていくものと想定されます。

常勤監事
弓倉　崇

購買店舗担当常務理事
中筋　康浩

金融共済担当常務理事
西山　崇

営農販売担当常務理事
本谷　昌平

総務担当常務理事
東　忠

代表理事専務理事
津村　耕平

さて、ＪＡを取り巻く情勢ですが、昨年６月に閣議決定された規制改革実施計画において、組合員との対話を通じて自己改革を着実に実践していく「自己改革実践サイクル」を構築すること、また、懸案であった准組合員の事業利用に関しては、一律的な規制は回避したものの、准組合員の意思反映と事業利用の方針を総代会で決定することが義務付けられました。

また、農業生産基盤の脆弱化をはじめ、人口減少・高齢化の進行や低金利環境の継続など外部環境の好転が見込めず、ＪＡ経営は一段と厳しさが増すと見通されるなか、監督行政による新たな指導の枠組みとして、持続可能な収益性や将来に亘る健全性に着目した「早期警戒制度」の導入が予定されるなど、経営基盤強化に向けた取組みの加速化が求められています。

こうした情勢の下、本年６月の総代会において、令和４年度以降３ヵ年を実践期間とする「第３次中期３ヵ年計画」をお諮りする予定としていますが、引き続き、農業者の所得向上、農業生産の拡大、地域の活性化を基本目標とする「不断の自己改革」の実践に尽力するとともに、将来に亘って組合員の営農と暮らしを支え続けるための基盤づくりとして、組織再編や経済事業収支改善を含む経営基盤強化対策や、組合員との対話・意思反映機会の拡大など組織基盤強化対策に取り組む所存でございますので、当組合の事業運営や取組みについてご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げ、年頭にあたってのご挨拶とさせていただきます。

スマイルハート Contents 2022. January

新年のごあいさつ……2
特集……4
とら年生まれ大集合！
ＪＡ大会決議概要……6
連載
知らないと損する営農情報……10
トピックス……12
あぐりガイド……15
インフォメーション……19
伝説 豆知識・紀州紹介コーナー……22
クイズ・表紙紹介……23
農産物レシピ……24

大集合!!

管内のとら年生まれの方々が大集合！
新年の抱負を語っていただきました。

染道（そめみち）　瑛介（えいすけ）さん
平成22年生まれ

三振をたくさんとれるピッチャーになりたいです。

（本店営業部管内）

龍田（たつた）　貴美子（きみこ）さん
昭和13年生まれ

７回目の年女です。「80の手習」で始めた趣味を楽しんでいます。今年も健康で、家事を手伝ったり、地域の方達との出会いを大切に、感謝の気持ちを持って過ごしたいです。

（中津支店管内）

幡井（はたい）　健太郎（けんたろう）さん
昭和49年生まれ

昨年導入した CO_2 発生機を効率良く利用し、更なるイチゴの収量増加を目指したいと思います。

（湯川支店管内）

新行（しんぎょう）　峰男（みねお）さん
昭和13年生まれ

７度目の寅年を迎え、改めて年月の速さを感じますが「人生100年時代」、今年も家内と家庭菜園を楽しみ、また孫達とLINEのやりとりをしながら、元気に過ごしたいと思います。

（美山支店管内）

江川（えかわ）　幸雄（ゆきお）さん
昭和25年生まれ

健康に気を付けながら、仕事・趣味・遊びを楽しみたいです。

（名田支店管内）

杉本（すぎもと）　町子（まちこ）さん
昭和25年生まれ

私は殿原で100円コーヒーの店小町茶屋を営んでいます。今年は七周年で皆さんに楽しんで頂けるイベントを考えています。また、地域の皆さんに協力して頂き、春にフジバカマを植え、秋には旅する蝶アサギマダラを呼びたいと思っています。（龍神支店管内）

沖野（おきの）　順子（じゅんこ）さん
昭和37年生まれ

健康に気を付けながら、何事にもポジティブに取り組みたいです。

（川辺支店管内）

とら年生まれ

大川（おおかわ）　竜賛（りゅうすけ）さん
平成10年生まれ

胸を張れる自分であるために、仕事もプライベートも全力で頑張りたいと思います。

（由良支店管内）

村上（むらかみ）　ちひろさん
平成22年生まれ

小学生最後の年なので、みんなと楽しく過ごしたいです。家ではお手伝いを頑張りたいです。

（印南支店管内）

藪内（やぶうち）　美和子（みわこ）さん
昭和37年生まれ

寅年の性格通り、どんなことにも強い信念を持って挑んでいきます。

（美浜支店管内）

下浦（しもうら）　明（あきら）さん
昭和25年生まれ

健康第一で農業に努めたいです。

（高城出張所管内）

中上（なかがみ）　慎也（しんや）さん
昭和61年生まれ

ご縁を大切にして、出会いを増やすことを抱負に頑張ります。

（日高支店管内）

西（にし）　政雄（まさお）さん
昭和25年生まれ

健康に過ごしたいです。

（高城出張所管内）

山田（やまだ）　周平（しゅうへい）さん
昭和61年生まれ

今年も仕事を頑張ります。

（日高支店管内）

第30回和歌山県JA大会決議概要

魅力ある農業と豊かな地域の未来づくり

JAグループ和歌山は令和3年11月30日、第30回和歌山県JA大会を開き、
今後3年間の県内JAグループの基本方向を確認決定しました。

JAグループ和歌山は、『めざす姿』の実現に向け、『魅力ある農業と豊かな地域の未来づくり』をテーマに、「生産基盤の強化と農業所得の向上」をはじめとする4つの『重点実施事項』を実践し、組合員や地域の方々とともに、農業・地域の展望を力強く切り拓きます。

JAグループ和歌山の“めざす姿”

“魅力ある農業と豊かな地域の未来づくり”

4つの“重点実施事項”～不断の自己改革～

- 生産基盤の強化と農業所得の向上
- 組合員との関係強化と地域の活性化への貢献
- 環境変化を踏まえた経営基盤の確立
- 本県JAグループの組織再編

“中長期的に考慮すべき環境変化・課題”

- 人口減少、高齢化
- 労働力不足
- 耕作放棄地の増加
- 組合員の多様化、階層分化
- 低金利環境
- JA版早期警戒制度
- 持続可能な社会実現の要請
- 田園回帰志向の高まり
- 急速なデジタル化の進展　など

JAグループ和歌山

環境変化を踏まえた経営基盤の確立

「不断の自己改革」の実践

「農業所得の向上」「農業生産の拡大」「地域の活性化」を基本目標とする「不断の自己改革」に継続して取り組みます。

経営計画の策定・実践を通じた経営基盤の確立

- 経営計画の策定・実践、経営の合理化・効率化、成長戦略の研究、財務基盤の強化により、経営基盤を確立します。
- PDCA（計画・実行・評価・改善）サイクルの強化による、経営管理の高度化に取り組みます。

内部管理態勢の確立

コンプライアンス及びリスク管理体制の強化に向け、現業部門における内部統制プロセスの遵守徹底をはかるとともに、リスク管理部門における監視の強化や、監事監査機能の充実・強化に取り組みます。

多様な人材が活躍できる職場づくりと人事制度の再構築

- 優秀な人材の確保や離職防止、女性職員や常勤嘱託職員の活躍、改正高年齢者雇用安定法の施行に対応した高年齢職員の戦力化をはかります。
- 目標管理制度・人事管理制度の見直し・再構築に向けた研究に取り組みます。

農業・地域・くらしを支える各種事業展開

多様な事業を総合的に展開することで、組合員の営農と生活をサポートするとともに、地域農業の振興や地域づくりに努めます。

協同組合運動を担う人づくり

- 協同組合への理解を広げます。
  →組合員学習の場づくり
  →役員教育の充実・強化
  →職員教育の徹底

広報活動の強化

- 「食」・「農」・「地域」の魅力とこれらを支える"JA"の役割を発信します。
- パブリシティの強化に加え、SNS・Webメディアを活用した情報発信を強化します。

情報システム対策

- 営農活動や農業経営に寄与するシステムの検討をすすめます。
- デジタル化への対応をすすめます。
- ペーパーレス化、情報端末の導入による事務軽減・効率化をはかります。

本県JAグループの組織再編

県1JA合併に関する研究・協議

農業、農村、JAを取り巻く環境が今後さらに厳しさを増すことが見通されるなか、経営基盤強化に向けた取り組みをすすめるとともに、より盤石な経営基盤のもとで、将来にわたり本県農業の振興と地域の活性化に貢献していくため、令和6年度中の合併をめざし、県1JA合併に関する研究・協議をすすめます。

組合員との関係強化と地域の活性化への貢献

組合員との関係強化（アクティブ・メンバーシップの確立）

JAが実施する事業の総合的な利用や、JAまつり、女性大学や男性大学など様々な活動への参加を通じ、組合員のメンバーシップ強化をはかります。また、青年部・女性会など組合員組織の拡充・活性化をはかるとともに、全JAの全支所（支店）で、支所（支店）協同活動に取り組みます。

アクティブ・メンバーシップとは

組合員が積極的に組合の事業を利用し、活動に参加すること。JAにおいては、組合員が地域農業や協同組合の理念を理解し、「わがJA」意識を持ち、積極的に事業利用・活動参加・意思反映・運営参画に取り組むこと。

※JA全中作成資料より

組織活動を通じた強化

- 生産者組織、青年組織、女性組織、事業利用者組織等の拡充・活性化をはかります。
- くらしの活動を通じて参加者の組合員加入、組織活動への参加を促進します。

アクティブ・メンバーシップ

メンバーシップ強化

運営参画
理事、組合員組織代表、支所（支店）運営委員などとしてJA運営に参画

意思反映
組合員組織、利用者懇談会などを通じて、JA運営に意思反映

組織活動
組合員組織活動、支所（支店）協同活動に参加

理念共有
地域農業と協同組合の理念を理解

加入
組合員としてJAに加入

JAの取り組み

- 理事などに選任
- 組合員組織代表、支所（支店）運営委員、事業別委員などへの就任委嘱
- 総代会への出席・意見陳述の促進

- 組合員組織の活性化
- 支所（支店）などの協同活動の活性化
- 複数事業利用の促進
  「農業振興の応援団」の取り組みなど

- 地域農業と協同組合の理解を深める活動
- 組合員の「声を聴く」「共有する」取り組み

組合員の拡大

正組合員の拡大

担い手の育成・定着支援等の取り組みとあわせて、新規就農者や雇用農業労働者、青年後継者や女性農業者などの正組合員家族を対象に、正組合員加入を促進します。また、高齢化を受けて、事業承継や相続等への対応強化、世代交代へのサポートを行い、次世代の組合員との新たな関係を築きます。

准組合員の拡大

農業振興の応援団の拡大を通じて、JAへの理解促進をはかります。

食べて応援
- ファーマーズ・マーケットの利用者、「食」のイベント・収穫体験等への参加者など

作って応援
- 体験農園・農業塾等への参加者、ファーマーズ・マーケットの出荷者など

利用して応援
- 農業応援金融商品等の利用者など

組合員の意思反映・運営参画の強化

組合員の「声」をJA運営に反映するため、訪問活動や組織活動、地区別懇談会など定期的な会合の場を活用し、引き続き対面を基本とした組合員との対話運動に取り組みます。

地域の活性化への貢献

●関係人口等の創出・拡大

農業体験や収穫体験など、「食」・「農」をテーマとした交流活動の充実により、関係人口の創出・拡大をはかります。

●地域社会への貢献

環境・文化・福祉等に貢献する諸活動を通じて持続可能な地域社会の実現に努めます。

●地域の多様な主体との連携強化

人口減少や高齢化、過疎化に伴う課題に対応し、持続可能な地域づくりや地域活性化に貢献するため、組合員のほか市町村や協同組合、NPOなど、地域の多様な主体との連携を強化します。

緑のカーテンでCO_2削減に貢献

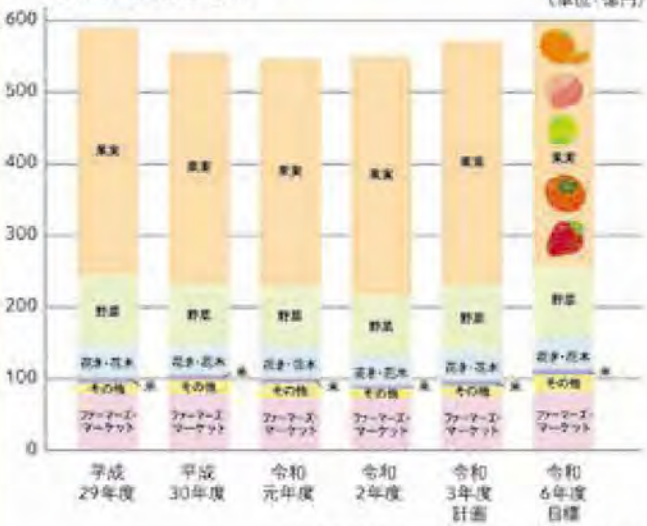
JAグループ和歌山が今後3年で取り組むこと

生産基盤の強化と農業所得の向上

販売高600億円の実現

生産基盤の強化、営農指導機能・体制の強化を通じて、JAグループ和歌山生産販売戦略の着実な実践と生産コストの低減等に取り組み、令和6年度の県内JA販売高600億円の実現をめざします。

販売高の推移と目標



（注）令和3年度は、8JAの計画積み上げによるもの

生産基盤の強化

担い手・労働力確保・農地維持、省力化・スマート農業技術の導入への対策を行い、生産基盤を強化します。

担い手・労働力確保

農業次世代人材投資資金制度等に対応した新規就農者の受け入れ、他企業と連携した労働力シェアリング、農福連携などを実施

農地維持

行政や農業委員会などの関係団体と連携し、担い手・労働力確保対策と連動した、農地の受け手確保対策を実施

省力化・スマート農業技術の導入

低樹高化、植物調整剤の利用等の省力化や、スマート農業技術の導入促進をはかる最新技術の研究・情報収集、環境負荷低減対策の研究・導入を実施

多様化する担い手に対応する営農指導機能・体制強化

- 総合的な対応ができる営農指導員を育成します。
  - →品目ごとの栽培指導・農業経営指導に活用できる専門的知識の習得
  - →スマート農業等の技術進展に対応した能力開発研修の実施
- ベテラン営農指導員の技術・ノウハウを継承します。

JAグループ和歌山生産販売戦略の実践

商品づくり、情報企画、流通に関する総合的な販売戦略を実践します。

商品づくり戦略

- 和歌山ブランドの生産拡大
- 和歌山県産農産物「安全・安心」推進運動の高度化

流通戦略

- オール和歌山を活かした販売強化
- 卸売会社の重点化と輸送コストの低減
- 直販事業の充実・強化
- 地産地消の強化
- 輸出の拡大

情報企画戦略

- マーケティングの強化
- 環境変化に対応した「ココ・カラ。和歌山」の展開

生産コスト（トータルコスト）の低減

生産資材コストの低減、労力の軽減、物流の効率化により、トータルコストの低減に努めます。

低コスト資材の普及拡大

レンタル農機の普及

多様化する組合員ニーズへの対応強化

- "出向く相談活動"で結びつき強化に取り組みます。
- 対応力に富んだ購買窓口の人材を育成します。
- 規模拡大や複合経営をめざす生産者や新規就農者への支援・提案を強化します。

Part.22

知らないと損する営農情報

～水稲の土壌改良について～

● はじめに

水稲栽培の基本は、土づくりといわれています。近年では、異常気象等により稲作の作柄が変動することが多いため、作柄を安定させるためにも土づくりをしっかり行うことが重要となってきます。

◎作土が浅く、土が硬くなっている。
◎排水・透水性が悪い。
◎毎年収量が上がらず、変動しやすい。
◎秋落ちを起こしやすい。
◎ごま葉枯れ病等の病害を起こしやすい。

健全な土壌にすれば良質米の生産につながりますので心当たりのある方は是非参考にして下さい。

●耕起と深耕について

水稲の根は約 80%が作土層に分布します。作土が浅いと根の伸長域が狭くなり、肥料の効果も持続しにくいので根の活力が弱まる傾向にあります。それにより、枯れ上がりや倒伏しやすい状態になり、収量・品質に影響が出てきます。トラクターの速度とロータリーの回転数を遅くして 15 ～ 20㎝程度の深耕にし、作土層を広くするように心がけて下さい。

耕起は圃場が乾いた状態で行って下さい。過湿の状態で耕起を行うと深さが不均一になり稲の生育に悪影響を与えます。

●有機物の施用について

稲わらは、有効な有機質資材の一つです。石灰窒素と一緒にすき込むことで腐植が早まり、透水性や保水性、通気性が良くなって稲の根張りが良好になります。稲わらのすき込みは浅耕にすることで腐熟を早めることが出来ます。石灰窒素を、10a 当り 20㎏施用し耕起して下さい。

※稲わらの発酵が不十分だと栽培期間中にガスが発生し稲が生育不良を起こす原因になります。
十分な発酵期間を確保するため、出来るだけ秋に実施して下さい。
また、秋に耕起する事で鳥獣の餌を少なくすることにもなり、鳥獣害対策にもつながります。

●土壌改良資材の施用について

土壌改良資材には、ケイ酸・石灰・苦土・鉄・マンガン等の微量要素が含まれており、肥料（窒素・リン酸・カリ）だけでは補うことができない養分を含んでいます。

特にケイ酸は、生育の初期から後期まで、長期に渡って吸収され、根・茎・葉を丈夫にすると共に、受光態勢を良くし、光合成能力を高める働きがあります。根痛み防止や、いもち病等の病害発生防止効果も期待できます。

また、鉄分が欠乏すると土壌に硫化水素が発生しやすくなり、根腐れの原因にもなります。硫化水素は秋落ちの原因にもなり、透水性が良い水田で起こりやすいので鉄分の補給と、保水力を高めるためにも有機物の補給を行い、健全な土づくりをすることが重要です。

土壌改良資材には、水稲にとって重要な微量要素が含まれているため、有機物と併用して投入するのが効果的です。そして、毎年、投入することが安定した稲作にも繋がり、収量の増加や品質向上などの効果が発揮されます。

●土壌改良資材を施用した株と無施用の株の違い

上の写真は、土壌改良資材無処理の株と、水稲防除暦の土壌改良資材欄に採用されている「農力アップ」と「アグリハーモニー」、現在検討中の「トヨスターF」の４区で試験した写真です。

土壌改良資材を施用した区の大きな特徴として、全体的に根が長く、細根の量が多くなります。無処理区でも根の量が多く見えますが、長い根が少なく、細根の量が少ないです。根が短いと根域が狭くなり比較的浅い所に分布します。根が浅い所で固まってしまうと土壌養分の吸収効率が悪く生育によくありません。長い根が育てばそれだけ広く、深く根が広がり、細根が増えることで吸収効率も高くなります。

【参考】土壌改良資材の規格と特徴、試算（2021.12 月現在）

品名	規格	単価	10a当たりの施用量	アルカリ合計	アルカリ分		リン酸	ケイ酸	鉄分	マンガン	ホウ素	モリブデン	銅	亜鉛	コバルト
					カルシウム	苦土									
ケイカル（粒）	20kg	900円	7袋(140kg) 6,300円	46.0%	約40%	5.0%		32.0%							
農力アップ（防除暦掲載）	20kg	1,200円	5袋(100kg) 6,000円	43.0%	約 40%	2.3%	2.5%	23.0%	12.0%	3.0%	微量	微量			
アグリハーモニー（防除暦掲載）	15kg	1,970円	4袋(60kg) 7,880円			14.0%		16.0%	1.2%	0.4%	0.3%	0.004%	0.02%	0.03%	0.004%
トヨスターF	20kg	1,630円	4袋(80kg) 6,520円	35.0%	22.0%	6.0%		23.0%	13.0%	4.0%					

今まで水稲を作られた方はケイカル（粒）を使用されていた方も多いのではないでしょうか？

今回ご紹介させて頂いた土壌改良資材を比較すると、ケイカル（粒）はケイ酸の含有率が高く、苦土も高いですが、「農力アップ」、「アグリハーモニー」、「トヨスターF」は微量要素を含有しています。

- 農力アップはケイ酸と鉄分を多く含み根傷み防止や、作物を丈夫にしてくれます。また、微量要素は土中に溜まり栽培期間中安定した効果があります。
- アグリハーモニーはケイ酸が吸収されやすい形態で、微量要素も水溶性なので比較的作物に吸収されやすい為、初期から生育を良くしてくれます。また、1 袋が 15kgなので比較的軽量で、施用量も少なく省力的です。
- トヨスターFは鉄分の含有量が多く、ケイ酸、カルシウムの含有量も比較的高いため、作物を丈夫にします。

微量要素は要求量が少ないために重要視されないこともありますが、植物の生育には欠かせないものです。収量が伸びない、倒伏する、肥料切れを起こす等悩まれている方は、地域の土質にあった資材を選択し土壌改良から取り組んでみては如何でしょうか？

資材の選択相談については、営農指導員までお問い合わせください。

JA 紀州女性会　合同防災訓練実施

11 月 28 日、JA 紀州女性会は、御坊市の東春日町内会と合同で、防災訓練を実施しました。

訓練では、本店から御坊中学校まで避難し、体育館に集合しました。体育館では、和歌山県防災危機管理局の方を招き、L 字型金具等を使用した家具固定講座を行い、日頃から準備しておくことなどを確認しました。

また、体育館前では地震体験車や消火訓練、救急搬送訓練を行い、御坊市消防署の方々に消火器の使い方、AED の操作方法なども教えて頂きました。

完着みかん目ぞろえ会

早生みかんの完着出荷にむけて、川辺果樹選果場と稲原駅前集荷場で目ぞろえ会を開催しました。出荷に向けての注意点や選別の基準などを確認しました。

総合展示会開催！

11 月 19 日、県農紀南農機資材事業所で総合展示会を開催しました。

農機具やその他生活用品を扱うメーカー約 30 社が参加し、農機具等の展示以外にも、農地相談会や、ドローンなど労働力の軽減が見込まれる農機具の実演も行いました。

2 年振りの開催ということもあり、平日にもかかわらず多くの方々の来場で会場は賑っていました。

サカキ生産者等技術研修会

11 月 26 日、日高川町の山村開発センターで、和歌山県（林業振興課・林業試験場）主催の「サカキ生産者等技術研修会」が開催され、JA をはじめサカキの生産・出荷者、流通関係者、和歌山県の職員などが参加しました。研修会では、県内全域に広がっている新種ヨコバイによる害虫被害についての防除マニュアルと登録農薬の紹介などが行われました。JA 紀州は、中山間振興として農と林が協力して新たな取り組みを行うことで、組合員の皆様の所得向上に繋げたいと考えています。

千両　採花・出荷

印南町真妻、日高川町中津、美山地区では、11 月下旬から千両の採花が始まり、12 月上旬から中旬にかけて、関西の市場を中心に出荷を行いました。今年は夏の高温と乾燥で、実の数はやや少ない傾向でしたが、色づきは良く上々の出来となりました。管内の千両は、実と葉の色が濃いのが特徴で「繊細で美しいコントラスト」と市場から高い評価を受けています。また、みなべいなみ花き部会千両部では、毎年部会活動の一貫として、印南町内の小学 3 年生を対象に園地での見学などを受け入れ、学校と連携し、子どもたちの学びや教育活動に取り組んでいます。

企業説明会

11 月中旬、高校生が地元の企業を良く知り、進路について考えるきっかけづくりを行うための「産業を支える人づくりプロジェクト」の一環として、紀央館高校で企業説明会が実施されました。今回の説明会では、1 年生を対象に JA の取り組みや仕事内容などを説明しました。

もみ殻を有効利用!!

美浜町の農家で組織される「美浜町土づくり部会」がもみ殻を使って堆肥の製造を行いました。もみ殻に石灰窒素・水・ヌカを混ぜ、2 ～ 3 ヶ月に 1 回程度の切り返し作業を行いながら翌年 7 月頃まで発酵させて完成します。

豆部会 本部役員現地検討会

11月19日に豆部会は、日高川町と御坊市の園地で現地検討会を実施しました。豆部会からは本部役員5名が参加し、ハウスウスイと、ハウスキヌサヤの現在の生育状況を確認し、意見交換を行いました。園地巡回には、営農指導員や販売担当者も参加し状況を市場に繋ぎました。

農業用廃ビニール収集

農業用廃ビニールや、廃プラスチックなどは一般ごみとして処分できないため、10月中旬から11月下旬にかけて、各地域で農業用廃ビニール、廃プラスチックの収集を行いました。

第4回　講座開催

JA紀州女性大学 Venus（ヴィーナス）

愛と美と豊で自分をChange！キラキラ笑顔いっぱいの時間を♪

ガーデン雑貨で多肉植物の寄せ植え

11月25日、有田川町で水﨑園芸を営む水﨑恭典さんを招き、おしゃれで可愛い多肉植物の寄せ植え作りを行いました。多肉植物は育てやすく、インテリアとしても長く楽しめるので人気があります。今回は約10種類の多肉植物を使用し、どのように植え付けると綺麗に見えるかなど教えて頂きました。みなさん細かい作業で難しいと苦戦していましたが、最後には可愛い作品を完成させました。

男性講座「粋」くらし道場

「何か始めたい！」「何をしよう？」

思いを形に 手捻り陶芸

12月3日、和歌山市内より講師に小栗友香さんを招き、手捻り陶芸を行いました。京都の白土に練り込み顔料で着色し、手捻りで作品を創作しました。イメージに近づけて形にするのが難しかったですが、焼き上がりを想像し、先生や仲間と相談しながら楽しく取り組みました。

女性倶楽部 Pearl（パール）

素敵な愛に満ちあふれた日々を送れるように…

洗練された都会風 フラワーアレンジ

12月7日、みなべ町でHANADAIを営む堀籠加奈さんを招き、大人の雰囲気漂うフラワーアレンジメントを行いました。アドバイスを頂きながら、ガーベラ、バラ、スイートピー等約9品種の花を使い、好きな長さにカットし丁寧に仕上げていきました。皆さん個性あふれる作品が出来上がりました。

あぐりガイド

うめ

病害虫対策

近年、ノコメトガリキリガ（通称：モモノハナムシ）が一部園地で、開花期に異常発生しています。被害に遭うと、花を食べられてしまい、実がつかなくなります。前年度に発生のあった園地や、発生が見られた場合は防除を行って下さい。

ノコメトガリキリガの防除薬剤

（ミツバチ設置前）

モスピラン顆粒水溶剤　2,000倍

（収穫前日まで／3回以内）

※モスピラン顆粒水溶剤は毒劇物ですので購入の際は印鑑を持参して下さい。

潅水について

夏場の土壌乾燥が樹勢低下をおこすことは、知られていますが、冬期の乾燥も根の細根量や、生育に影響しますので、乾燥が続けば潅水を実施して下さい。

土づくり

土づくりは安定生産のための重要な対策です。秋～冬は土づくりを行って下さい。

特に石灰はPHの調整だけでなく、梅に吸収され根・枝・葉などの器官に多く利用させるため、毎年必ず施用して下さい。

堆肥（牛フン・もみ殻堆肥　2t／10a）と土壌改良資材（苦土入りセルカ又は、苦土石灰100～120kg）

ミツバチの設置・保護について（結実安定生産のための重要な作業です）

ミツバチは雨の降らない日の12℃以上かつ風速が3m以下で活動が活発になります。

受粉不良園では、必ずミツバチを設置して下さい。（1箱／10a）

・梅の開花期間中（貸し出しした）ミツバチの回収が済むまで）は、ミツバチ保護のため農薬の散布はしないで下さい。

・一度置いた場所を絶対に動かさないで下さい。

スカシバコンを設置しましょう！

スカシバコンの設置数が大幅に減っています。

これに伴い、コスカシバの被害が各地で増えています。

これ以上、被害を拡大させないためには、生産者1人1人の協力が必要になります。

産地全体の設置で効果が高まりますので、皆様のご協力をお願い致します。

スカシバコンL　50～100本／10a

※被害のひどい園地では、フェニックスフロアブル　200倍（開花期まで／1回を樹幹及び主枝に散布）とスカシバコンの設置で密度を減らして下さい。

◎ミツバチ保護のお願い

回収日の朝に入口を閉めると、写真のように熱さで、ミツバチが死んでしまいます。

必ず、回収日の夕方に入り口を閉めて下さい。

なお、開花期間中、ミツバチの設置期間は、農薬の散布はしないで下さい。

◎防除農薬登録失効について

スプラサイド乳剤が令和5年10月で登録失効となり、使用できなくなります。

令和4年度分については供給できますが、令和5年度分については在庫販売になります。

必要数の確保のためにも予約購入をお勧め致します。

※登録が失効した薬剤は使用しないで下さい。多く購入されても令和5年10月以降は使用できなくなりますので、ご注意下さい。

柑橘類

土づくりと樹勢回復

近年の気象パターンを見ると夏は高温・干ばつで樹勢が低下し、

秋は豪雨と台風等で品質低下や腐敗果発生等柑橘栽培において大変厳しい環境が続いています。

この時期に葉が黄色くなっている園地では、堆肥の投入や、客土を行って通気性、保水性を良くし、土壌が乾燥したら潅水を行って下さい。また、土壌が酸性になると肥料の吸収が悪くなるので石灰を施用して下さい。

寒害対策

寒波が到来すると旧葉が落ちて枝が枯れたり、寒害果の発生も助長しますので被害の遭いやすい園地では収穫を急いで被害回避を行って下さい。

中晩柑類の収穫・予措・貯蔵

中晩柑は貯蔵と流通までに時間を要するため収穫前までには必ず腐敗防止剤を散布して下さい。また、果実の取り扱い方次第では腐りや虎斑症を助長することから収穫時には注意して採果し、適正な予措・貯蔵を行って下さい。（表1）

（表1）中晩柑類の最適貯蔵温湿度目安

品　種	予措による減量歩合(%)	温度(℃)	湿度(%)	注意点
不知火	3～5	6～8	85～90	貯蔵は新聞紙やタイベック等で包み、過乾燥に注意し取り扱いは丁寧に。
ポンカン	5～7	5	90	高温多湿条件で予措戻り、す上がりに注意。
甘　夏	4～5	3～7	90～95	ポリ個装が良い（乾燥で虎斑症多発）
八　朔	不要	4～6	90	予措及び温度が8℃以上になると虎斑症を助長するので注意する。

剪定の実施

連年結果樹では間引き主体の軽めの剪定を行って下さい。表年樹の結果母枝の多い樹では、間引きを行うと同時に新梢の発生を促進させて下さい。反対に結果母枝の少ない樹は、軽めの剪定もしくは、無剪定でも結構です。また、中晩柑では樹が高いほど薬剤がかかりにくいためカイガラムシ類が多く発生しますので混み合った不必要な枝の整理を行って下さい。

病害虫の防除

アカマルカイガラムシ・ナシマルカイガラムシの発生している園地では収穫が終了し樹勢が回復してから機械油乳剤30～45倍を散布して下さい。ただし、樹勢低下園やゆら早生・不知火は気象状況により枝枯れを助長する恐れがあるため3月中旬に散布して下さい。

春肥の施用

各地区の柑橘施肥基準を参考に行って下さい。また葉色が濃い場合は施肥量を加減して下さい。

野菜

●豆類

○ハウスうすい

潅水は、出来るだけ晴天の日の午前中に行って下さい。畝間潅水は、加湿となり根痛みや、べと病、さび病の発生の原因になるため、できるだけ潅水チューブを使用し潅水して下さい。

◎空気莢の発生を抑制するための3つのポイント

・朝はハウス内温度の上昇を待ってから換気を行って下さい。

・日中（特に午前中）の温度確保に努めて下さい。

・夕方も早目に閉めて温度確保に努めて下さい。但し、過湿による灰色かび病の発生には注意して下さい。

○キヌサヤ

栽培管理

風通しをよくし、光が良く当たるように、不要な蔓は草勢を見ながら早期に取り除いて下さい。また、蔓下げをする場合一度に蔓を下ろすと極端に草勢が低下しますので誘引紐を緩め自然に蔓の重みで下がる程度として下さい。

●ミニトマト

摘果（花）作業

1月から2月にかけては、開花から収穫までの日数が栽培期間中で最も長くなることから、着果負担が大きく、草勢を維持し辛い時期となりますので、適期収穫を行うと共に、草勢に合わせた摘果（花）

作業を実施して下さい。
特にアイコでは2月以降に開花する房を摘果(花)することにより、春先に収穫する果実の肥大を促すことができます。

裂果対策

草勢の強弱を無くし、適期収穫に努めると共に、早朝の加温による結露を防止することが有効です。
さらに循環送風機等でハウス内の空気を対流させることや、朝の換気を開始する時間を調節するなど対策を取って下さい。

《共通》

病害虫対策

摘葉を適期に行なうことで、葉かび病等の予防になるだけでなく、コナジラミ等の害虫の卵や幼虫を施設外へ持ち出すことで、発生密度を減らすことが出来ます。また、果実に光が良く当たることによる果実肥大の促進、着色スピードの向上、着色ムラの軽減、糖度の上昇、さらには防除薬剤がより掛かりやすくなるなど、多くのメリットがあります。
病害虫が発生していない場合でも定期的な薬剤散布を実施して下さい。また、循環送風機の使用は予防効果がありますが、病気が発生してからは被害を拡大させますので注意して下さい。

黄化葉巻病

タバココナジラミは施設内で越冬し、春先に再発する可能性があるため、必ず予防的な薬剤散布を行なって下さい。
黄化葉巻病が発病した場合は、直ちに株元から切断又は、引き抜き、地中へ埋めるか、ビニール袋で密閉し燃えるゴミへ出すなど適正に処理して下さい。

葉かび病・すすかび病

草勢の弱りやハウス内湿度が高くなると発生量が多くなります。適度な換気に努めると共に早めの摘葉等を行い、予防的な薬剤散布も行なって下さい。

うどんこ病

草勢の弱りやハウス内の乾燥が原因で発生しやすくなりますので、予防的な薬剤散布を行なって下さい。

●ピーマン

湿度管理

厳寒期で加温機の稼働時間が長くなってくると、ハウス内が乾燥気味となり、果実肥大や交配、光合成に悪影響を及ぼします。また、乾燥はうどんこ病の発生につながりますので、天気の良い日は、畝間に軽く潅水する等、適度な湿度を保つよう管理して下さい。

温度管理

午前中は温度を高く（25～30℃）保つようにして下さい。
また、夜温については重油の価格が高く厳しい状況ですが、ハウス内の温度を17℃以上（加温機の設定を17・5℃以上）保つように管理して下さい。
また、根が畝間まで伸びていますので、乾燥防止と地温確保のため堆肥を必ず敷いて下さい。

整枝

内向枝を整理し、主枝中心の整枝に努めて下さい。

収穫

樹への負担等を考え、M玉中心に収穫して下さい。

●キュウリ

摘心は葉が混み合っていれば1節止めにし、摘葉は収穫果が見える程度を基準に、回数を分けて行って下さい。
追肥の量は過剰にならないよう樹勢や、雌花数に応じて増減させて下さい。
果実肥大が認められてからは全体的に温度を上げ、肥大を促して下さい。
また、温度を上げるために潅水量も増やし、通路は乾かしすぎない程度にして下さい。
日中（9時～14時）はハウス内温度を28～30度を維持し、14時以降は徐々に下げ、夜間は13度を下回らないように設定して下さい。曇雨天時は日中23度にし、葉つゆを乾かしましょう。
病害虫は、べと病、灰色かび病を中心に防除して下さい。

●ニンニク

側球分化後に乾燥が続くようであれば、畝間潅水を実施し、球肥大の促進に努めて下さい。雨天が続く場合は圃場に水が溜まり、春腐病の発生が懸念されるので、防除及び排水対策に努めて下さい。

●ブロッコリー

防除薬剤

花蕾発生時期に降雨が多いと、べと病の発生が懸念されますので、予防防除に努めて下さい。

防除薬剤：ランマンフロアブル2,000倍（収穫3日前まで／3回以内）

追肥

花蕾が見え始めた頃に、NK化成で10a当たり2袋程度施用して下さい。※早すぎる追肥は、異常花蕾の原因にもなりますので注意して下さい。

潅水

低温乾燥により、収穫時期が遅れます。乾燥が続く場合は、出来るだけ午前中に潅水を実施して下さい。

収穫

雨天の収穫は、必ず乾かして水分を取り除き箱詰めを行って下さい。しまりの良い花蕾を選び、取り遅れにならないように注意して下さい。

花き類

●スターチス

この時期はハウスを閉め切ることが多くなり、灰色かび病の発生も多くなります。発生すると防除が困難になるため、換気を行い施設内の湿度をできるだけ下げるようにして下さい。通路にはもみ殻やワラを敷き、吸湿剤として使用するのも効果的です。

また、枯葉は感染源となるのでできるだけ除去し、早期防除を徹底して下さい。薬剤散布については系統の違う薬剤をローテーション散布し、耐性菌対策をして下さい。

●カスミ草

二番花の仕立てについては、芽が少し伸びてきたら大きさの揃ったものを4本程度残すよう整理して下さい。その後、さらに芽が伸長しますと換気を始めますが、急激に行うとストレスを与えてしまうため、直接風が当たらないように二重被覆の部分より徐々に換気して下さい。ビニール除去後はアブラムシやダニの発生に注意し、防除を行って下さい。

また食べられるのに廃棄されている食品を回収する、食品ロス削減の取組み

フードドライブ活動 第3回

12月15日、各支店・事業所より約150点の食品、飲料水等が集まり寄付をしました。

引き続き、組合員、地域の皆様のご協力よろしくお願いいたします。

印南支店	78点
美山支店	30点
由良支店	20点
名田支店	7点
丹生営業所	4点
Aコープかわべ	2点
本店営業部	2点
梅の郷支店	1点
切目川出張所	1点
川辺支店	1点

JA紀州　JA紀州女性会

直売所情報 1月

ほんまもんふるさと産地直売所からのお知らせ

甘くて美味しいミニトマト!!

優糖星（糖度8.0度以上）等、JA紀州が自信をもってお薦めする高糖度ミニトマトを販売致しております。

≪贈り物にも最適です≫

- 和歌山県特産のイチゴ、まりひめ等の最盛期になってきます。1月～3月頃のイチゴが特に美味しいです。
- ポンカン、不知火等の晩柑類も徐々に出始めます。是非お買い求め下さい。

ご来店をお待ちしております。

今年は、みなべ梅林が1月29日からオープン予定となっております。

直売所利用会新規会員様募集中！

林修先生と学ぶ「国消国産」講座 Lesson 3

減少を続ける日本の農業従事者

日本の「食」を次の世代につなげるために

JAグループサポーター
林修

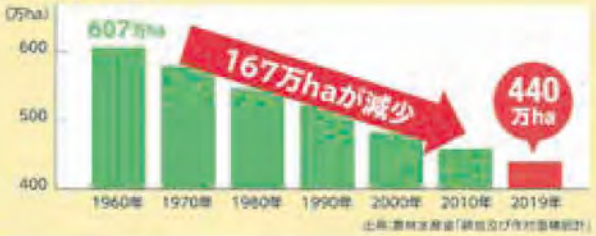
なぜ今？国消国産 毎年5万人以上の農業従事者が減少し続ける日本

上側のグラフは、日本の農業従事者数の推移を表していますが、2016年から2020年の間に、**平均で毎年約5.6万人も減少**しています。新規就農者も増加していますが、減少するペースには追いつかないのが現状です。また農業従事者の約7割が65歳以上で、平均年齢は67.8歳(2020年)と、高齢化が進行しています。下側のグラフは、農地の面積の推移ですが、**この60年間で約167万ヘクタールも減少しており、これは日本の国土の1/25以上にあたります。**

基幹的農業従事者の推移

出典：農林水産省「農林業センサス」

農地面積の推移



出典：農林水産省「耕地及び作付面積統計」

農業生産基盤の弱体化は今後の日本の「食」にとって大きなリスク

農業従事者の減少や高齢化によって耕作放棄地が増加すると、その土地を再び作物が生産可能な状態にするには、長い時間、手間をかける必要があります。農業従事者の減少と、それによる農地の減少という**農業生産基盤の弱体化は、国内の食料供給量の減少につながる**大きなリスクです。

だから今！国消国産 「国消国産」で、日本の「食」を供給してくれる農業を応援

「国」民が必要とし「消」費する食料は、できるだけその「国」で生「産」するという「国消国産」をみんなですすめていくことが、国内の食料供給を支えてくれている農家と、農業を志す次の世代の背中を押すことになります。農業従事者などの減少に歯止めをかけ、日本の「農業」と「食」の安定をはかっていくことが、私たちの安定した食生活につながります。

※写真はイメージ

ここがポイント！

- 日本の農業生産基盤は弱体化がすすんでいる
- 農業生産基盤の弱体化は、私たちの食生活に大きなリスク
- 「国消国産」で、国内農業の持続と食料の安定供給を

国消国産

耕そう、大地と地域のみらい。JAグループ

JA教育ローン

将来の夢を実現するために…

インターネットでの申込も可能だゾウ！

変動金利 適用金利 年1.50%

※いずれの金利も別途保証料が必要となります。※2021年4月1日現在

さらに、下記の条件①～③のうち、すべて該当の場合、最大0.5%軽減

金利軽減条件①	金利軽減条件②	金利軽減条件③
●JAにて給与振込ご指定（年金振込、農厚年代金振込含む）	以下のいずれかのお取引で ●JA住宅ローン ●JAネットバンク	以下のいずれかのお取引で ●対象となるご子弟の出産祝貯金口座 ●JA教育ローン（カード型）
-0.2%	-0.2%	-0.1%

→ 変動金利 適用金利 年1.00%

毎月のご返済例 変動金利1.50%／元利均等返済／ボーナス返済なし

期間	お借入金額		
	100万円	200万円	300万円
3年	28,424円	56,849円	85,274円
5年	17,309円	34,619円	51,929円
7年	12,548円	25,096円	37,644円

※あくまでも概算値であり、金額を確約するものではありません。
※別途保証料が必要となります。裏面の保証料例をご確認ください。

お使いみち

★入学金　★学費
★授業料　★下宿代 など

※振込・支払が確認できる書類が必要となります。
※ご希望に沿えない場合もございます。

JA紀州

融資課 0738-22-1750	本店営業部 0738-22-9131	湯川支店 0738-22-3378	名田支店 0738-29-2201
川辺支店 0738-22-3561	中津支店 0738-54-0331	美山支店 0738-56-0336	龍神支店 0739-78-0226
美浜支店 0738-22-2794	日高支店 0738-63-2017	由良支店 0738-65-1131	印南支店 0738-42-0034
梅の郷支店 0739-74-2415	切目出張所 0738-43-0300	切目川出張所 0738-45-0020	稲原出張所 0738-44-0002
高城出張所 0739-75-2201	南部出張所 0739-72-2011	岩代出張所 0739-72-2310	丹生営業所 0738-53-0002

お問い合わせはお近くのJA窓口、または渉外担当者まで　本店ローンセンター フリーダイヤル 0800-200-7749

point!
ここがポイント!!

インターネットから
24時間 365日
仮申込みいただけます！

お申込みは
こちらから

point!
ここがポイント!!

最大1,000万円
最長15年まで
お借り入れいただけます！

point!
ここがポイント!!

在学中は
お利息のみの
お支払いとすることも可能！

point!
ここがポイント!!

支払済み※1の
入学金・授業料等にも
ご利用いただけます！
※1.お支払い後3ヶ月以内のものに限ります。

ご利用いただける方
○組合員または組合員になっていただける方。
○契約時満20歳以上で完済時満71歳未満の方。
○前年度税込年収が150万円以上である方で、安定した収入が見込める方。
○給与所得者および自営業者(農業者を含む)の方。
(農業者以外の自営業者については、営業年数が1年以上の方)
○当JAの地区内に居住している方。
(農業者を除く自営業者については、地区内に1年以上居住されている方)
(農業者を除く自営業者については、本人または同居家族の持ち家に居住されている方)
○高校、短大、大学などに就学するお子様を扶養されている方、もしくはご本人
※就学されるご本人がご利用いただく場合は一定の要件がございます。

お使いみち
○入学金、授業料、学費および下宿代等を支払うために必要な資金、他行からの借換。

ご融資金額
○1,000万円以内(1万円単位)

ご利用期間
○最長15年以内。(原則、在学期間＋9年)
※在学期間中は据置期間として、お借入れ元金の返済を据置くことができます。

ご融資利率
○金利(変動金利)年1.50%(2021年4月1日現在)
※金利はお借入当初に適用されるもので、原則として年2回見直しさせていただきます。
※金利は金融情勢等の変化により見直しさせていただく場合があります。
○当JA所定の固定金利もお選びいただけます。
※固定金利はお借入期間中利率は変動しません。
○別途保証料が必要となります。

据置期間
○初回お借入日から、お借入対象子弟のご卒業予定年月日の末日の6ヵ月後まで。(据置期間中は毎月利息のみご返済いただきます)

ご返済方法
○元利均等の毎月返済で、ボーナス併用返済をご利用いただけます。
(店頭にて返済額の試算を承っております)
※元利均等返済は、毎月の返済額(元金＋利息)が一定となる返済方法です。
※ボーナス併用返済は、毎月返済分に加え、6ヵ月毎の特定月に増額して返済する方法です。ご融資額の50%までを特定月の増額返済分に割り当てて、返済いただけます。
○一部繰上返済、一括繰上返済の際に手数料がかかる場合がございます。

保証
○原則として、和歌山県農業信用基金協会の保証をご利用いただきます。
(保証料率年0.6%)

[保証料例] 一括前払い方式（元利均等返済、金利1.50%）

お借入金額		100万円	200万円	300万円
期間	3年	9,042円	18,097円	27,156円
	5年	14,716円	29,468円	44,211円
	7年	20,226円	40,497円	60,770円

(和歌山県農業信用基金協会の場合／2021年4月1日現在)
※あくまでも概算額であり、金額を確約するものではありません。

担保
○不要です。

団体信用生命共済（保険）
○ご希望によりご加入いただけます。共済（保険）の種類により借入利率にJA所定の利率が加算される場合がございますので、詳しくはJA窓口へお問い合わせ下さい。

ご用意いただくもの
○所得を証明する書類、住民票、運転免許証、健康保険証、合格通知書または在学証明書、入学金・授業料などの納付書、ご印鑑、その他当JAが必要とする書類

その他
○お申込いただいても、審査結果によってはお客様のご希望に沿えない場合がございます。また、審査結果の内容につきましては、お答えいたしかねますのであらかじめご了承ください。
○組合員以外の方は、一定の手続きが必要です。(組合員加入のための出資が必要となります)
○店頭に説明書をご用意しております。
○基金協会保証型以外に協同住宅ローン（株）、三菱UFJニコス（株）の保証をご利用いただける商品もございますので、詳しくはJA窓口へお問い合わせください。

紹介でつながローン ～あなたの友人、知人を紹介ください～

実施期間：令和4年1月4日(火)～令和4年3月31日(木)

住宅ローン　教育ローン　マイカーローン

QUOカード 1,500円分プレゼント

キャンペーン内容
○実施期間：令和4年1月4日(火)～令和4年3月31日(木)　※募集上限に達し次第、予告なく終了する場合がございます。
○対象商品：JA住宅ローン、JAマイカーローン、JA教育ローン
○キャンペーン特典：実施期間中に、対象商品の本申込みをされた方、および紹介頂いた方の双方へ1,500円相当のクオカードを進呈いたします。
○詳しくはお近くの支店・出張所へお問い合わせください。

各地域の伝説・豆知識 Vol. 34

管内各地域の知られざる伝説や役に立つ豆知識を紹介!

水滝不動尊

水滝不動尊は、熊野古道や黒竹で有名な日高町原谷にある滝です。

この滝は、大正年間に不動明王が祀られて以来地元の信仰を集め、修行の地とされています。

落差は約10mで、どんな日照りにも枯れたことがなく、簡易水道が完成するまでは飲料水として利用されていました。

【取材】日高支店　萩山 勝之

職員紹介コーナー 紀州数珠(じゅず)つなぎ

岩代出張所
経済渉外
栗山(くりやま) 和也(かずや)

入組して2年目になり、岩代出張所で経済渉外として勤務しています。未熟者ではありますが、少しでもお役に立てる様に精一杯頑張っていきたいと思います。足を運んで頂いた際は、お気軽にお声掛け下さい。

直売所出品者紹介 やっぱり、地元産!

日高川町 田中(たなか) 絹代(きぬよ)さん

出品先

紀州花野果市、さわやか日高
Aコープかわべ

主な出品物

白菜、キャベツ
ブロコッリー、レタス

産直部会が出来た時から出品しています。今の時期はキャベツ、白菜、ブロッコリーの3品種を中心に出品しており、「キャベツ」については、春キャベツ、初夏取りキャベツ、冬キャベツと年間を通して栽培しています。産直コーナーでの出品を始めたことで、相談する仲間ができ、消費者の皆さんとも直接話が出来るのが楽しみで、やりがいを感じています。これからも元気に楽しく頑張りたいと思います。

出品者募集中!

産直部会
問合せ先:☎080−1525−5311(担当:西川)

退職者のお知らせ

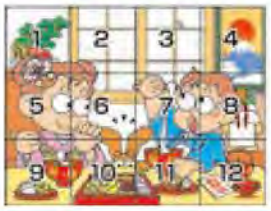
【　】内は前部署です。

令和3年12月7日付定年退職
○東山 達也【監査室】

令和3年12月31日付
○児玉 裕美【中津支店】　○湯川 郁子【人事教育課】

お正月特別クイズ

出題・イラスト：酒井栄子



まちがいさがし

【問題】

右のイラストには左のイラストと違う部分が５カ所あります。
間違っている部分を左下の枠内の数字で探しましょう。

■応募方法

右記の記入例を参考に、ハガキまたはFAX（0738－32－7140）にてご応募下さい。
皆様からお寄せいただいたお便り、感想等は広報誌・HP上に掲載させて頂く場合がございます。その際は市町村・イニシャルを使用させて頂きます。ご了承下さい。

切手

644-0011
御坊市湯川町財部668－1
JA紀州
くらしの活動課　行

①クイズの答え
②郵便番号・住所
③氏名（ふりがな）
④電話番号
⑤お便り・感想

正解者の中から抽選で５名の方に、

うすいえんどうプレゼント！

●締切
1月31日(月)消印有効

当選者の発表は、発送をもって代えさせて頂きます。

●12月号の答えは
「フクワライ」でした

セ	イ	ジ	ン	■	タ	カ
キ	ガ	エ	■	ナ	イ	フ
ユ	■	ツ	カ	■	イ	エ
■	ス	ト	ラ	イ	ク	■
カ	ズ	■	シ	モ	■	セ
ク	シ	ロ	■	ウ	カ	イ
ド	ロ	■	コ	ト	ワ	ザ

ふれあいコーナー・占いコーナーはお休みです。

表紙紹介

日高川町　和佐
西川（にしかわ） 維真凛（いまり）ちゃん(10ヵ月)

最近つかまり立ちができるようになった維真凛ちゃん。どんな場所でも果敢に挑戦し、豪快に転んでよく泣きます。離乳食が嫌いでほとんど食べられませんでしたが、最近は頑張って、少しずつ食べるようになってきました。

ご家族からのメッセージ

寂しがり屋の維真凛ちゃん、いつも癒しをありがとう。
よく寝てよく食べて、これからも元気に大きくなってね。

編集後記

新年あけましておめでとうございます。
2022年の目標は、インスタグラムを通して管内の情報をいち早く、リアルタイムでお届けできるように頑張りたいと思います。表紙に、JA紀州公式インスタグラムのQRコードも掲載していますので、是非ご覧下さい。今年もよろしくお願いいたします。

JA紀州の

農産物レシピ！

元気はおいしい料理から！
地元の野菜などを使った
美味しくて笑顔になるメニューをご紹介♪

●レシピ提供
野菜ソムリエ プロ
吉野 健一 さん

デザートだけじゃない!?! アッと驚く簡単美味しいイチゴピザ！

材料（4人分）

- イチゴ……8粒（中サイズ以下）
- 餃子の皮……4枚（厚めの大判タイプ）
- ピザ用チーズ……80g
- トマトケチャップ……大さじ1
- 玉ねぎ……10g

作り方

1.
玉ねぎは繊維に沿って薄切りにする。

2.
餃子の皮にトマトケチャップを塗る。

3.
②の上にピザ用チーズをのせる。

4.
③に切ったイチゴをのせる。

5.
イチゴに被せないように①を盛り付ける。

6.
200度に加熱したオーブンで5分加熱する。

ソムリエポイント

●みんなが大好きなフルーツの王様、イチゴ！イチゴはデザートに主に使われますが、今回は食事として楽しめるレシピを提案させて頂きました。スーパーで必ず手に入る材料を使った簡単レシピです。毎年12月ごろから旬を迎えるイチゴは日本では江戸時代にオランダから入ってきました。今では70以上の品種があり、和歌山生まれの「まりひめ」はたくさんのファンに愛されている品種です。

●イチゴは一般的に果物として皆さまに知られていますが、植物上の分類では野菜の仲間になります。栄養としては風邪の予防や疲労の回復に効果が期待されるビタミンCや、視力回復やがん予防にも効果が期待されるアントシアニンが豊富に含まれています。

●材料として使うイチゴは中サイズ、餃子の皮は厚めの大判タイプを使うときれいに仕上がります。また、玉ねぎを盛り付ける時はイチゴを被せないように注意して下さい。オーブンが無いときはトースターを使い加熱時間を8分にして下さい。

直売所紹介ページへ

VEGETABLE OIL INK この広報誌は、環境にやさしい一部植物油インクを使用しています。

JA紀州
発行：紀州農業協同組合
編集：総務部くらしの活動課

〒644-0011 御坊市湯川町財部668-1
TEL：0738-22-2480（代表） FAX：0738-23-3223（代表）
メールアドレス：kurashinokatudou@kisyu.jawink.ne.jp
HPアドレス：https://ja-kisyuu.or.jp